



中日合作编写全新日语教材

新日本语 教程

高级
(1)

总主编 张厚泉 许小明
本册主编 钱晓波



しんにほんご



しんにほんご

新日本语 教 程

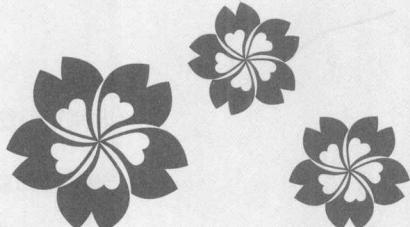
高 级
(1)

总 主 编 张厚泉 许小明

副 主 编 稲本 麗香

本册 主 编 钱晓波

本册 副主编 劳轶琛 田村 光博



人民教育出版社

图书在版编目(CIP)数据

新日本语教程·高级·第1册 / 外语研发中心编. —北京：人民教育出版社，2008
ISBN 978 - 7 - 107 - 21384 - 7

- I. 新…
- II. 外…
- III. 日语—教材
- IV. H36

中国版本图书馆CIP数据核字(2008)第169729号

人民教育出版社 出版发行
(北京市海淀区中关村南大街17号院1号楼 邮编：100081)
网址：<http://www.pep.com.cn>
上海华文印刷厂印装 上海人教海文图书音像有限公司经销
2009年5月第1版 2010年3月第2次印刷
开本：889毫米×1194毫米 1/16 印张：17.5
字数：332千字 印数：8 001~13 000 册
ISBN 978 - 7 - 107 - 21384 - 7 定价：38.00 元(含MP3光盘1张)
G·14494

如发现印、装质量问题，影响阅读，请与印刷厂联系调换。
(联系地址：上海市江杨南路702号 邮编：200439)

序

随着中日交往与合作的日益紧密，“学习日本语”正逐步引领外语培训的新潮流。然而，放眼国内的日语培训界，日语培训学校至今还没有真正属于自己的通用教材。2007年，在新世界教育集团、上海海文音像出版社与东华大学外语学院的鼎力支持下，“外语教材研发中心”于沪上成立，其宗旨是开发真正适合外语培训学校使用的教材，以便为更多外语学习者服务。中心成立之后即与日本著名的百年学府拓殖大学携手合作，共同编写《新日本语教程》系列教材。

《新日本语教程》系列教材共计6册，涵盖了从初级到高级的各阶段学习内容。传统的日语教材强调学生的词汇、语法句型的背诵与理解，因而造成“会看不会说、会读听不懂”的普遍现状。《新日本语教程》初、中阶段的课程，不仅能让学生在轻松愉悦的氛围中扎实地掌握日语的各项基础知识，更能帮助他们“听与说”的能力得到同步提高，真正享受学习日语的快乐。而高级阶段的课程，为学员展现了一个现代又立体的日本社会，政治、经济、教育、文化的多角度了解，将为他们日后学习日语口译、BJT商务日语等高端课程做好充分的准备。

《新日本语教程》的出版与发行，得到了日语教育界多位前辈、学者的帮助与指正，在此特向各位致以最衷心的感谢。我们有理由相信，本系列教材的问世，会为广大热爱日语的朋友带来更广阔的视野，成为大家学习日语的良师益友！

新世界教育集团总裁 许纬

2009年3月

○《新日本语教程》(全6册)编写委员会

○顾问

许 纬 新世界教育集团总裁
皮细庚 上海外国语大学教授·原中国日语教学研究会副会长
王健宜 南开大学教授·中国日语教学研究会副会长
朱伟文 樱花国际日语校长

○主任

张厚泉 东华大学

○总主编

张厚泉 许小明

○副总主编

稻本 麓香

○编委

(中方,以汉语拼音为序)

艾 菁 复旦大学
侯 锐 南京信息工程大学
劳轶琛 东华大学
钱晓波 东华大学
王 蕾 东华大学
许小明 上海新世界进修中心
张厚泉 东华大学

(日方,以汉语拼音为序)

重澤 倫子	复旦大学
稻本 麓香	上海新世界进修中心
飯田 透	拓殖大学[日]
工 一仁	拓殖大学[日]
近藤 真宣	拓殖大学[日]
田村 光博	东华大学
小林 孝郎	拓殖大学[日]
小暮 実乃里	杏林大学[日]
中原 英三郎	南京信息工程大学

改革开放三十年来,尽管学习目的和动机发生了许多变化,但是,日语学习人数却一直在不断地增长。几乎所有的综合性大学和职业学校都开设了日语专业,几乎所有的城市都开办了日语培训学校。北京、上海、大连等城市日语学习热潮带动了全国,《中日交流标准日本语》的问世也给全体日语自学爱好者带来了福音,而近年来的统计也表明中国已成为全世界报考日语能力考试人数最多的国家。然而,面对日益发展的社会需求,日语培训机构却至今尚未出现一套完整的、符合这一学习层次对象需要的教材,这对于广大日语学习者不得不说是一种遗憾。鉴于此,本“外语教材研发中心”在新世界教育集团、上海海文音像出版社与东华大学外语学院的鼎力支持下,与日本著名的百年学府拓殖大学“日语教育研究所”精诚协作,联合策划和编写了这套从初级、中级到高级的《新日本语教程》6册系列教材,不失时宜地填补了这一空白。

良好的教学质量和信誉是社会力量办学机构受到广大日语爱好者首肯的基础所在。《新日本语教程》系列教材的问世,将对社会培训机构的教学质量的稳定提供良好的保障,同时对教学的系统化和正规化起到推动作用。

《新日本语教程》是中日两国在第一线从事日语教学和研究的高校教师携手合作的成果。作为学习日语的系统教材,也可供中等职业学校以上及各大专院校的日语专业及非日语专业作为第二外语教材使用。本套教材在内容编排上有以下几方面的特点:

1. 中日两国从事大学日语教学和研究的专家通力合作。

“外语教材研发中心”根据国内日语学习和培训的特点与要求,组织资深日语专家进行框架设计,拓殖大学“日语教育研究所”根据框架要求,组织中日专业教师倾力编写课文。中日双方互派专家多次召开编辑会议进行交流,共同探讨和处理编写过程中反馈上来的各种问题。语法项目和词汇的讲解由中方资深专家撰写,采纳了日本国内的日语教学中普遍采用的“日语教学语法”,吸收了最新的日语教学科研成果,从而保证了本书的质量。

2. 参照《日本语能力考试出题基准》,合理配置语法、句型、词汇等项目。

《日本语能力考试出题基准》是独立行政法人日本国际交流基金会和财团法人日本国际教育支援协会在对日本的主要日语教材进行比较、筛选,参考了部分思想文学作品、翻译作品和各种杂志、新闻报道等题材后联合编著的出题标准,对日本国内的日语学习爱好者(主要为母语非日语者)和从事日语教学的教师亦具有一定的指导作用。本教材根据中国日语学习者的特点,参照该出题基准,合理配置了初、中、高级教材的语法、句型、汉字、词汇等学习项目,旨在使学习者既能循序渐进地进行系统学习,又能在结束不同的学习阶段后,选择参加相应级别的日语能力考试以检验自己的学习成果。

针对日语词汇变动性较大的特点,本教材吸收了一些出题基准外的常用词汇,而对一些已经不常用的词汇作了筛选和甄别,使本教材更具时代性和实用性。

3. 初、中级注重语言的场景，高级注重语言文化和社会背景。

语言学习离不开场景和人物关系。传统的外语教材由于过分强调语法句型而忽视场景，造成许多学习者虽然学了很多句型和表达方式却不知道如何正确使用，会读、会考却不会开口交流的现象。因此，会话的情节和场景的设置，不仅是为了吸引读者、引人入胜、提高学习的趣味性，更重要的是为了达到让学习者明白所学的句型或表达形式是在什么场景下使用的这一目的，只有这样，学习者才能真正掌握好所学内容，达到最好的学习效果。同时，从扩大学生视野的角度出发，本书的高级教材也并不单纯追求文学素养，而是力图从政治、经济贸易、教育、环境、社会生活、科学技术、文化体育等各个角度为学习者呈现一个全方位的现代日本。

4. 丰富的插图有助于理解生活中的日语。

初级教材使用了丰富的插图，包括在日本各地拍摄的、具有浓厚生活气息的实景照片资料。这些资料在视觉上为读者提供了了解日本社会的窗口，配合与语法项目相关的各种日语表达方式，可以最大限度地发挥场景日语的教学优势，从而帮助学习者达到学以致用的目的。

5. 配套的辅导教材和测试集。

本教材初、中级的练习题从巩固学习内容和增强会话能力的角度出发，意在使学习者通过反复操练，牢固掌握各课的语法、句型、词汇和表达形式等学习内容，从而达到对所学内容进行巩固和加强的目的。另外，为帮助大家巩固和检验各课的学习效果，本教材另有配套的辅导教材和练习测试集。

6. 与日本的对外日语教学界接轨，全面采用“日语教学语法”术语。

由于历史原因，我国的日语教学语法术语多还沿用日本国内的、以日本国民为教育对象的“学校语法”术语。随着日本对外日语教学的发展，日本国内已经形成了一套有别于“学校语法”的“日语教学语法”术语。“日语教学语法”无论从音韵还是词类分类，都更加直观地反映了现代日语的特征，在日本已经得到了广泛的支持和运用，取得了不可动摇的地位。鉴于国内的主要日语教材如《新版 中日交流标准日本语》(人民教育出版社)和《综合日语》(北京大学出版社)等已经率先使用了“日语教学语法”术语，因此，本教材参照中日两国日语教学的现状，全面使用“日语教学语法”的术语。

2008年5月，胡锦涛主席对日本进行了“暖春之旅”的友好访问，两国签署了《中日关于全面推进战略互惠关系的联合声明》，这表明中日关系进入了新一轮合作发展阶段，社会经济的发展对日语人才的需求也将会持续增长，而要求亦会随之提高。相信本教材的问世会给广大日语学习爱好者带来更多的选择空间，并最终成为最佳选择之一。

张厚泉 2009年3日

于拓殖大学国际教育会馆

本书特点和使用说明(高级 1)

1.《新日本语教程 高级》(全 2 册)共分 8 大单元,分别从日本的社会、经济、环境、教育、生活、科技、文化、体育等方面列举出 24 个主题,介绍了现代日本社会具有代表性的现象和问题,为学生理解现代日本提供了较丰富的信息和素材。

2.《新日本语教程 高级》第 1 册共分“日本现代社会的年轻人”“新能源、新资源”“大众文化”“国际化的体育运动”4 大单元 12 课。

3.以往高级阅读教材较多是使用现成文章作为课文,再对文章中所出现的语法点做说明解释。本书的不同之处在于,每课课文均由编者们自行编写,编写时注意涵盖 1 级、2 级日语能力考试所规定的语法点和单词。这样的编写方式可以使学习者更直观地掌握和运用日语的语法以及词汇。

4.本书每课课后都附有练习。练习基本采用了日语能力考试出题形式。这样可以使学生较快地适应日语能力考试的形式,并做相应的准备。对于备战日语能力考试的学习者来说,本书亦不失为一本良好的辅助教材。

5.本书每课课文后都对课文中出现的日本的社会状况、历史背景以及文化现象做了相应的注释,使学习者在掌握日语的同时,可以拓宽视野,丰富和加深对日本的了解。

6.对于本书在语法解释部分的“接续方法”中所使用的术语,现做如下说明:

①“3 類動詞の語幹”是指除“する”“くる”以外的 3 类动词的词干。

②“マス形”是指动词接续“ます”的形式。

例:“歩く”的“マス形”是指“歩きます”。

③“テ形”是指动词接续“て”的形式。

例:“歩く”的“テ形”是指“歩いて”。

④“タ形”是指动词接续“た”的形式。

例:“歩く”的“タ形”是指“歩いた”。

⑤“ナイ形”是指动词接续“ない”的形式。

例:“歩く”的“ナイ形”是指“歩かない”。

⑥“イ形容詞(く)”是指“イ形容詞”接续“て”时,“て”之前的部分。

例:“美しい”的“イ形容詞(く)”是指“美しく”。

本书在编写过程中得到了众多专家学者的鼓励和支持,并领受了很多具体的指教以及宝贵意见,在此深表谢意。然而限于编者时间仓促、水平有限,难免有疏漏及不尽如人意之处,敬请日语界各位前辈、同仁不吝赐教,以期改进。

编者

2009.3

● 第一单元 日本社会における若者像

第1課 海外で活躍するボランティア青年たち

活跃在海外的青年志愿者们	3
新出单語	4
表現・慣用句	6
文法・文型	9
練習問題	12

第2課 貧困化する日本の若者

贫困化的日本年轻人	21
新出单語	22
表現・慣用句	25
文法・文型	29
練習問題	31

第3課 なぜ、あなたは子どもをつくらないのか

为什么你不想要孩子?	38
新出单語	39
表現・慣用句	41
文法・文型	43
練習問題	46

● 第二单元 期待される「新」環境・「新」資源

第4課 地球を汚したのは誰

谁污染了地球?	57
新出单語	59
表現・慣用句	61
文法・文型	63
練習問題	66

第5課 天ぷらの廃油でエコ・ドライブ	
用天妇罗废油环保游	74
新出单語	75
表現・慣用句	77
文法・文型	80
練習問題	81
第6課 よみがえるマルコ・ポーロ伝説	
复活的马可波罗传说	89
新出单語	90
表現・慣用句	93
文法・文型	95
練習問題	99

● 第三单元 躍動するポップカルチャー

第7課 紅白歌合戦は、どこへ行く	
红白歌唱大赛向何处去?	109
新出单語	110
表現・慣用句	113
文法・文型	115
練習問題	119
第8課 ポップカルチャーの海を泳ぐ	
畅游于流行文化的海洋	127
新出单語	128
表現・慣用句	131
文法・文型	134
練習問題	137
第9課 変貌しつつあるアキバ	
日新月异的秋叶原	145
新出单語	146
表現・慣用句	148
文法・文型	151

練習問題	152
------	-----

● 第四单元 国際化に進むスポーツ

第 10 課 「愛ちゃん！頑張れ！」

小爱！加油！	163
新出単語	164
表現・慣用句	166
文法・文型	170
練習問題	173

第 11 課 外国人力士の是非

外国相扑手的是与非	181
新出単語	183
表現・慣用句	185
文法・文型	188
練習問題	191

第 12 課 2016 年、東京オリンピック開催なるか

2016 年会举办东京奥运会吗？	199
新出単語	200
表現・慣用句	203
文法・文型	206
練習問題	209

● 附 录

课文译文	219
练习答案	230
句型索引	253
单词索引	255

第一單元

JICA

志

貧困化

青年海外協力隊

負け組

開発途上国

ネットカフェ難民

少子化

所得格差

雇用形態

未婚化 高齢化

出生率 出産

ボランティア

第1課

海外で活躍するボランティア青年たち

自分の持っている技術、知識、経験を開発途上国の人々の生活向上のため役立てたいという強い志を抱く青年たちを海外に派遣する公的機関が日本にはあり、その名称を国際協力機構(JICA)という。国際協力機構は、開発途上地域などの経済及び社会の発展に寄与し、「人を通じた国際協力」の促進を目指して活動している。そしてその活動の一部として、ボランティア精神あふれる青年の情熱を受け入れ組織しているのが「青年海外協力隊」である。

青年海外協力隊へ公募できるのは、20歳から39歳までの男女だ。試しにJICAのホームページをのぞいてみると、青年海外協力隊が初めて派遣されたのはラオスだった。そして現在、75カ国に総計2,614名(男987名、女1,627名=2008年1月末現在)の青年海外協力隊員が派遣されている。これまで82カ国に、延べ31,047名が派遣されたというから、ただ驚くしかない。そして、派遣分野も、農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツ、計画・行政の8部門約120職種と多様である。この8部門からもっと具体的に仕事の内容を拾つてみると、自動車整備、野菜栽培、看護士、服飾、日本語教育などであり、特に日本語教育を含む教育文化部門での派遣は、全体の半分近くを占めている。

開発途上国からの要請に基づいて、自分の技術や経験を提供し、ボランティアとして活動する青年海外協力隊は、一見すると、華やかなイメージに満ちているが、実態はそうではない。専門能力や語学の高い能力はもちろんのことだが、なによりも重要なのは健康状態である。せっかく厳しい選考試験に合格しながら、健康診断の結果に問題があるため任地に赴くことができない青年も少なくないのである。厳しい試験を通り抜け、現地の環境に耐えるだけの身体能力があることを証明し、語学能力をデモンストレーションし、派遣前訓練を経て、やっと援助する相手国の公的機関に配置される。それは、容易なプロセスではない。まさに開発途上国の人々のことを真剣に考える青年にして初めて可能な努力である。

日本の生活環境とは大きく違うアフリカや中南米にでも、ものともせずに赴任していく青年海外協力隊員の派遣期間は、原則として2年間である。もちろん、その業務はとうてい遊びがてらで、できるものではない。すべてがそうではないにしても、過去のデータは、任地で肝炎や風土病、強盗や誘拐、さらに飛行機事故などにあう可能性が低くないことを示している。緊張感をなくしたら、それまでだ。そして、幸い無事に帰国しても、彼らの再就職は特に保証されているわけではない。それでも、多くの人が



青年海外協力隊に公募するの^{こうは}のは、開発途上国の人々のことを大切に考えているからである。それがボランティア精神でなくてなんだろうか。

ここで少し話を変えてみよう。2008年4月、イギリスのBBC放送は世界に良い影響を与えていた国として、日本とドイツを挙げた人が最も多かったとする国際世論調査結果を発表した。このニュースを聞いた時、ふと青年海外協力隊のことを思い出した。JICAの青年海外協力隊や、その年長者版のシニア海外ボランティア(40歳から69歳)、そして海外で大きな自然災害などが発生した時に派遣される国際緊急援助隊などの活動が良い影響として認識されたのではないかと。2008年春、新しい青年隊の募集人数は約1,400名である。また新しいボランティアたちが誕生し、世界に出かけていく。

注釈

① 開発途上国・地域

開発途上国(Developing Country)とは、経済発展・開発の水準が先進国と比較しておしなべて低く、経済発展・開発の途上にある国のことと指している。一般的に、経済協力開発機構(OECD)の「援助受取国・地域リスト」に記載されている国や地域を指す。途上国あるいは発展途上国と呼ぶことも多く、アジア、アフリカ、ラテンアメリカの国々に多い。

② 青年海外協力隊

国際協力機構(JICA:Japan International Cooperation Agency)は、日本国政府が開発途上国・地域に対して行う政府開発援助(ODA)を実施する機関である。JICAには業務のひとつとして、ボランティアを海外に派遣する制度があり、それが青年海外協力隊(JOCV:Japan Overseas Cooperation Volunteers)である。

新出単語

単語	アクセント	品詞	中国語
途上(とじょう)	①	[名]	途中, 中途; 路上
開発途上国 (かいはつとじょうこく)		[名]	发展中国家
向上(こうじょう)	①	[名・他動3]	向上, 进步, 提高
志(こころざし)	①	[名]	志愿, 志向
抱く(いだく)	②	[他動1]	抱, 搂; 心怀, 怀抱(志向、抱负、理想、心思等)
訓練(くんれん)	①	[名・他動3]	训练
公的(こうてき)	①	[ナ形]	公共的; 官方的
名称(めいしょう)	①	[名]	名称
機構(きこう)	①	[名]	机构, 机关

開発(かいはつ)	①	[名・他動 3]	开发,研制
及び(および)	①①	[接続]	和,与,以及
促進(そくしん)	①	[名・他動 3]	促进
公募(こうぼ)	①①	[名・他動 3]	公开招募
ラオス(Laos)	①	[名(専)]	老挝
延べ(のべ)	①②	[名]	总计,共计
農林(のうりん)	①	[名]	农林
加工(かこう)	①	[名・他動 3]	加工
保守(ほしゅ)	①	[名・他動 3]	保护;保养
土木(どぼく)	①	[名]	土木
行政(ぎょうせい)	①	[名]	行政
部門(ぶもん)	①①	[名]	部门
多様(たよう)	①	[名・ナ形]	多种多样,各式各样
栽培(さいばい)	①	[名・他動 3]	栽培
服飾(ふくしょく)	①	[名]	服饰
華やか(はなやか)	②	[ナ形]	华丽,美丽,辉煌
実態(じったい)	①	[名]	实际状态
選考(せんこう)	①	[名・他動 3]	选拔
任地(にんち)	①	[名]	任职地
赴く(おもむく)	③	[自動 1]	去,前往;趋向
通り抜ける(とおりぬける)	⑤①	[他動 2]	穿越,穿过;通过(考试、选拔等)
耐える(たえる)	②	[自動 2]	忍耐,忍受;坚持住
経る(へる)	①	[自動 2]	经过;通过;经历
プロセス(process)	②	[名]	过程,经过;程序,手续
赴任(ふにん)	①	[名・自動 3]	赴任,上任
原則(げんそく)	①	[名]	原则

とうてい	①	[副]	(后接否定) 怎么也……
データ(data)	①②	[名]	资料, 数据
肝炎(かんえん)	①	[名]	肝炎
風土(ふうど)	①	[名]	风土
誘拐(ゆうかい)	①	[名・他動3]	诱拐, 拐骗
帰国(きこく)	①	[名・自動3]	归国; 回乡
世論(よろん・せろん)	①	[名]	社会舆论
ふと	①	[副]	忽然, 突然; 不经意间
年長(ねんちょう)	①	[名・ナ形]	年长
シニア(senior)	①	[名]	年长者
災害(さいがい)	①	[名]	灾难, 灾害
援助(えんじょ)	①	[名・他動3]	援助

表現・慣用句

● 志を抱く

自分の持っている技術、知識、経験を開発途上国の人々の生活向上のために役立てたいという強い志を抱く青年たちを海外に派遣する公的機関が日本にはあり、その名称を国際協力機構(JICA)という。

「志を抱く」は、「ある大きな目的を実現しようとする意志や志向、希望、理想を持つ」という意味である。類似表現は「志を立てる」、または「大志を抱く」などである。

① 低開発国の人々を救おうと、医者になる志を抱く人は、まだ多くはない。/为救助落后国家的人们而立志成为医生的人还不多。

② 明治時代、志を抱く多くの地方青年が上京した。/明治时期, 地方上的很多有志青年都去了东京。

③ 彼は大きな志を立てて、ついにその夢を実現した。/他立下大志，并最终实现了其梦想。